# **Press Release**



令和7年8月22日提出

## 「いさはやオレンジ2025」を実施

### ~認知症のシンボルカラー・オレンジ色を身に付けるイベント~

標記について、次のとおりお知らせします。

信託に ノい (、次のとありの知りせします。 						
日時	令和7年8月29日(金)~9月30日(火)					
場 所	市内一円					
内容	9月は「認知症月間」、9月21日は「認知症の日」です。 本市では認知症の理解を深めるため、「いさはやオレンジ2025」として、普及啓発の取り組みを行います。 ①オレンジ DAY2025 9月21日の認知症の日に合わせ、認知症への理解の輪を広げるため、市民にオレンジ色の物を身につけてもらうなど広報誌等で呼びかけを行います。「オレンジ DAY」の様子を写した写真をメールにて投稿してもらい、諫早市高齢者ささえあいネットで紹介します。 (例)オレンジ色の Tシャツ、ネイル、花など ②缶バッジの着用 9月の認知症月間に合わせ、市長、副市長、各部長、市議会議員等が9月議会開会(8月29日)から9月30日まで、オレンジ色の缶バッジを一斉に着用し、普及啓発活動を行います。 ③その他の取組(別紙参照) ・チラシ配布(のんのこ祭りや諫早駅にて認知症に関するチラシを配布) ・認知症講演会 ・市内図書館認知症特設コーナー ・横断幕、のぼり設置					
問い合わせ先	諫早市 健康保険部 地域包括ケア推進課 担当:河原・中島 電話番号:0957-22-1500(内線 77-116・77-113) E-mail:hokatsu_care @city.isahaya.nagasaki.jp					
担当課	同上					
備 考 (記事解禁日等)						

## 令和7年度認知症月間(いさはやオレンジ2025)実施要領

#### 1. 目的

認知症になっても、住み慣れた場所で安心して生活できる地域を目指し、9月の「認知症月間」にあわせてイベント等を行うことで、市民が認知症への関心を持ち、理解を深めることが出来るよう普及啓発を図る。

#### 2. 活動概要

(1) 期間 令和7年9月1日(月)~9月30日(火)

(2)場所 市役所本庁舎、諫早駅、市内図書館ほか

(3) 内容

取組み	実施主体	詳細	期間	協力依頼先
(I)市広報誌で の特集	地域包括ケ ア推進課	9月号(8月20日発行)にて、認知症月間にあ わせての特集記事を掲載する。	_	·秘書広報課
(2) 缶バッジ配付	地域包括ケア推進課	オレンジ色の缶バッジを配付し、身につけてもらい、9月は認知症月間であることを発信する。	R7.9.1(月) ~9.30(火)	・市議会議員 ・市長、副市長 ・各部長 ・健康保険部職員 ・介護支援専門員協 会 ・地域包括支援セン ター職員
(3)オレンジDAY	地域包括ケア推進課	・9月21日認知症の日にあわせてオレンジ色の物を身につけてもらうなど、市報等を通じて市民に呼び掛ける。 ・身につけたもの等の写真を撮影し、地域包括ケア推進課へ投稿いただき、高齢者ささえあいネットで紹介する。	R7.9.21(日)	·市民 ·介護事業所
(4)リーフレット配 布	地域包括ケア推進課	のんのこ祭り会場や諫早駅にて、認知症に関するチラシを配布し、情報に触れる機会を作る。	R7.9.13(土) R7.9.19(金) 予定	・認知症の人と家族 の会 ・鎮西学院大学学生 ・地域包括支援セン ター ・商工観光課等
(5)認知症月間ののぼりを設置	地域包括ケア推進課	認知症月間ののぼり(オレンジ色)を設置する。	R7.9.1(月) ~9.30(火)予 定	·社会福祉協議会 ·地域福祉課等
(6)横断幕等	地域包括ケア推進課	認知症月間の横断幕等を各圏域に1か所ずつ に設置する。	R7.9.1(月)~ 9.30(火)予 定	·総務課等
(7)市内図書館 認知症特設コー ナー	地域包括ケア推進課	・オレンジの木 (来館者に認知症に関するメッセージを記入してもらう)を設置する。	R7.9.1(月) ~9.30(火)	・諫早図書館 ・西諫早図書館 ・たらみ図書館 ・森山図書館
	市内図書館	・認知症月間のポップやポスターなどを掲示し 特設コーナーを作り、子どもも大人も一緒に読 める絵本や、映画化された本などを紹介する。	R7.9.1(月) ~9.30(火)	・諫早図書館 ・西諫早図書館 ・たらみ図書館 ・森山図書館
(8)認知症講演会	諫早総合病 院	市民対象に認知症講演会を開催し、認知症に ついての正しい理解を広げる。	R7.9.20(土) 予定	・地域包括支援セン ター ・高城会館



あなたの地域で 認知症とと いきと暮らす

でと、くらし、みらいのために **早生労働省** Ministry of Health, Labour and Welfare

制作:認知症月間等に係る普及啓発資材検討委員会

写真:カヌー作りの実現が、認知症とともに生きる力に (本人グループ山陰ど真ん中とその仲間たち)